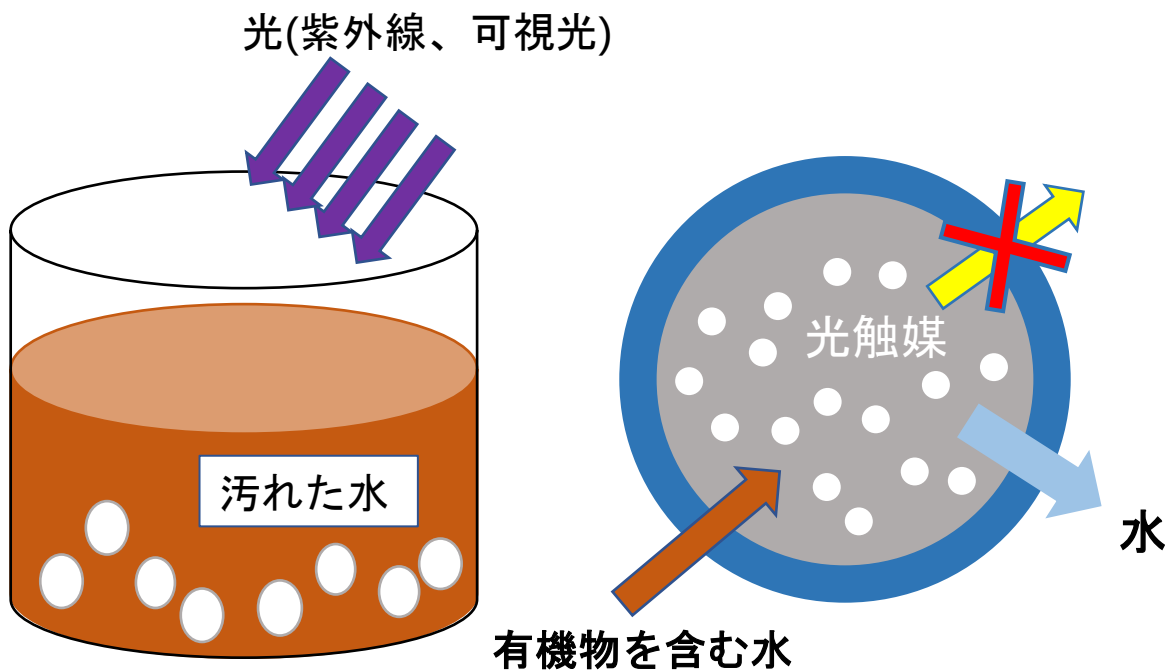


光触媒内包アルギン酸カプセルを用いた有機物質の分解

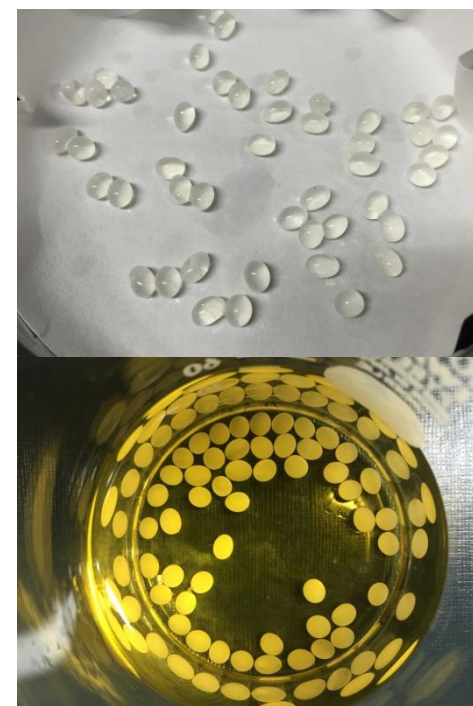
酸化チタン(TiO_2)は無毒で長期安定性等に優れ、なおかつ低コストであることから、様々な分野で用いられています。

TiO_2 は、光を照射することで気体中や液体中の有機物を分解出来ます。この効果を光触媒と呼びます。

しかし、光触媒の粉末を直接水溶液中に頒布すると、光触媒の機能は発揮されますが、触媒の回収が困難となります。そこで、光触媒粉末をカプセル内包することで、触媒性能を示しながらも粉末の回収が容易となる方法を提案しています。



光触媒内包カプセルによる分解のモデル図



実際のカプセルの写真